

# 和歌山だよいい

令和3年  
(2021) 4月号



那智の滝 (那智勝浦町)

那智の滝は古来より熊野信仰の中心地のひとつとして参拝者を集めてきました。  
また、「那智四十八滝」の一の滝として、約1300年前から滝行が行われてきたと伝えられています。  
落差133m、銚子口の幅13m、滝壺の深さは10m以上ある落差日本一の名瀑で、那智の滝の水は、延命長寿の水とされています。

(写真提供: 南紀熊野ジオパーク推進協議会)

## CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2～P11
3. お知らせ…………… P12～P14
4. ふるさと歳時記…………… P15



## クライアントファースト

クライアントという言葉があります。お客さんのことでもあります。行政で言うと奉仕する対象ということです。我々行政はいつもクライアントファーストでないといけません。

4月は子供達が入学し、就職する時期ですが、中でも、高校生の就職は、大学へ進学することよりも、はるかに大事な意味があります。どうやって就職先を決めるかであります。

ところが私が知事になった時、そうやって就職した先から、わずか2、3年以内に信じがたいほど多くの若者が離職していました。大学卒業者の場合、それほどではありません。これは何故か。結論は大学生と高校生で就職先の決め方に差があるからだというのが私の結論でした。

大学生は就職活動をし、相手の企業に納得してから就職を決めているのに、高校生は先生の指導で決めています。先生は、もちろん良かれと思って生徒の就職先を割り振っていると思いますが、生徒だって自分の人生について思いがあり、就職先の好みがあります。その就職先の職種イメージや職場の雰囲気が生徒達の思いと違ったら、その会社で居続けようと思わなくなるかもしれません。

一方、自分で就職活動をして、世の荒波にも気付きながら納得して決めた就職先なら頑張れるかもしれません。そう思って、就活をさせることにしようということを教育委員会と話し合っただけで決めました。その後、随分離職率は下がりましたが、どうも下がりきりません。調べてみたら、あれだけ知事がそのことを県民に説明しているのに、まだ学校の一社推薦制度が温存され、それによって生徒の就職活動によって就職先を決めるのではなく、先生の指導で決めているところもあることに気がつきました。

これでは生徒ファーストではありません。教育におけるクライアントは生徒です。そう思って、制度的にも一社推薦制度から生徒の就職活動支援に完全に舵を切りました。

和歌山県知事 仁坂吉伸



3/8 議場にて

●「楓浜（ふうひん）」といいます。よろしくおねがいします。



楓浜（ふうひん）に決まりました



お母さんに抱っこされてご満悦の楓浜

「楓浜（ふうひん）」で決選投票を行った結果、「楓浜（ふうひん）」に決定しました。

この名前には、“いい夫婦の日に豊かな自然に恵まれた和歌山・白浜で生まれた楓浜。秋に色づき、美しく変化する楓のように、豊かに成長する姿がたくさんの人から愛され、あたたかく見守っていただける存在になって欲しい。父親「永明（えいめい）」、母親「良浜（らうひん）」のように未来の Smile（しあわせ）を育む存在になれるように”という願いが込められています。

今後とも健やかに成長し、和歌山・白浜のアイドルとして、全国の皆さんに幸せを届けて欲しいですね。



皆さんに Smile（しあわせ）を届けてね

●ディスカウントストア「ドン・キホーテ」でお馴染みの株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスと連携協定を締結しました

この度、国内において、ディスカウントストア「ドン・キホーテ」や総合スーパー「アピタ」、「ピアゴ」等583店舗、海外においては「DON DON DONKI」や「TOKYO CENTRAL」等56店舗を展開する株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（以下、「PPIH」）との間に、令和12年期のPPIHの海外店舗における和歌山県産品輸出額100億円の達成を目的とした連携協定を3月17日に締結しました。



森屋取締役と知事による記念撮影

PPIHの2020年6月期決算の売上高は約1兆6800億円となっており、同社はこの売上高を2030年には3兆円にする計画を立てています。今後も海外店舗を増やし、その内1兆円を海外店舗で、さらにその内3千億円を国内からの輸出品で売り上げるとのことです。森屋取締役のお話では、和歌山県の産品には魅力があり、その素晴らしい商品の品質に対する適正な価格で売り出せれば「和歌山県産品輸出額100億円」は達成できる数字だとのことでした。

本県ではこれまでも県産農水産物と加工食品の販路開拓に取り組んでおり、令和元年度の輸出額は20億円と3年前の2倍に増えていますが、今後も国内人口の減少によって食の需要が縮小することが想定され、海外へのさらなる販路開拓が必要となります。

そのような中、海外での店舗展開を拡大させようと取り組むPPIHとの連携協定は大変心強いことです。

早速、3月18日から24日には、アメリカ合衆国第2の都市、ロサンゼルスにおいて、PPIHのグループ企業であるマルカイコーポレーションの運営する店舗で、和歌山県産のみかんの加工品や醤油、梅干、梅加工食品等を販売する「和歌山フェア」を開催しました。

今後もさまざまな企業と連携し、和歌山県産品の販路開拓に取り組んでいきます。

●令和2年度（第13回）プレミア和歌山推奨品が決定しました

本県では平成20年度から県産品のブランド力の強化を図るため、農林水産物、加工食品、工芸品などの“和歌山のめぐみ”の中でも特に優れたものを『プレミア和歌山』として認定し、推奨してきました。

さらに、推奨品に認定されたものの中から、全国レベルの商品力・訴求力があり、プレミア和歌山全体の知名度向上に寄与する産品に「プレミア和歌山推奨品審査委員特別賞」を授与し、特別賞に次ぐ特に優れた産品に「プレミア和歌山推奨品審査委員奨励賞」を授与しています。

3月19日、令和2年度のプレミア和歌山推奨品の発表会を開催し、知事から認定品の発表、審査委員会委員長の残間里江子（ざんま りえこ）氏から特別賞・奨励賞の授与を行いました。

今年も素晴らしい品々が出揃っておりますので、皆さんに是非お買い求めいただきたいと思っております。なお、令和2年度プレミア和歌山推奨品はこちらで御覧いただけます。



受賞者の皆さんと残間委員長、知事による記念撮影

プレミア和歌山ホームページ URL: <https://premier-wakayama.jp/>

◆◇ 特別賞 受賞推奨品 ◇◆

紀州和華牛は、多様化する消費者ニーズに応えるべく、脂肪交雑を抑えた柔らかくて美味しい黒毛和牛肉です。

飼料には県内で製造されるみかんジュースやしょうゆ等の副産物を有効活用し、高タンパク・低カロリーかつビタミン豊富となっております。通常の肥育牛と比べ、ビタミンE含量が約1.7倍に増加するなどの特徴もあります。

赤身が美味しい牛肉として、今後の高齢化や健康志向に適應するものと考えます。

< 審査委員評 >

- ・赤身の肉を作るのは経験上難しいと知っており、あれほど美味しいことに驚いた。
- ・赤身肉を強みにしており、女性をはじめとした健康志向に合う。熊野牛とのブランドの仕分けもできている。
- ・プレミア和歌山審査理念の「供給の安定性」がある。

◇ 奨励賞 受賞推奨品 ◇



きしゅうわかうし

紀州和華牛【紀州和華牛協議会】



【 MICHIKAKE 】  
(KISHU Plus 有限責任事業組合)



【 KOGUCHI スツール 】  
(木の工房檜)



【 超熟しらぬい 】  
(まるまつ農園)



【 和歌祭 】  
(和歌山市)

●「株式会社賃貸住宅センター」社長の塚本治雄様から和歌山県に3億円の寄附を頂きました

この度、新型コロナウイルス感染症やがん対策に役立ててほしいとのお気持ちから、「株式会社賃貸住宅センター」社長の塚本治雄様から県に対して3億円の寄附を頂きました。塚本様には、昨年7月にも寄附金、循環器検診車1台及びスクールバス2台を寄附して頂いています。



塚本治雄様と知事による記念撮影

3月23日、塚本様へ知事から感謝状が贈られるとともに、県に贈呈される循環器検診車とスクールバスが披露されました。

塚本様からは「新型コロナウイルス感染症対策では、医療関係の皆様は負担が重く、ご苦勞されていることと思います。和歌山県民のためがんばってください。また、がんで闘病されている皆様が、1人でも多く高度ながん治療を受けられるよう支援します。」と応援メッセージを頂いています。

県では、頂いた寄附金を新型コロナウイルスに係る遺伝子検査機器の整備やがんに関する先進医療費の補助など皆さんの安心の確保のために有効に活用していきます。

●国道425号「川又工区」の供用を祝う会を開催しました

国道425号は県内主要都市間をつなぐ川筋ネットワークの一翼を担っており、県内外の一体的発展に寄与する重要な路線です。

3月7日、この内の川又工区の改良が完成し、供用開始



日裏印南町長、知事と来賓の方々によるテープカットの様子

となったことから「国道425号川又工区の供用を祝う会」を3月14日に開催しました。祝う会では、二階俊博自由民主党幹事長からの「旧御坊十津川線の国道昇格運動や国道425号改良事業は、私の38年間の国会議員活動の原点。ひたすら故郷の発展を思い道路の改良に情熱を注いでこられた真妻の皆さま

## 今月の和歌山県政トピックス

んと喜びを分かち合いたい。」というビデオメッセージが披露されました。

今後、残る田辺市龍神村で進めている改良が完成すれば、国道424号までの整備も完了となり、更なる幹線道路網の強化に繋がります。多くの方に「真妻わさび」を食べて頂いたり、「千両」を御覧いただく等、観光振興や地域の活性化に寄与するものと期待しています。

県では、引き続き県内主要都市間を繋ぐX軸ネットワークや川筋ネットワーク道路を更に強化する等、幹線道路網を重点的に整備し、企業立地や産業振興等、活力ある地域づくりを行っています。



「最後の難所」ともいふべき川又工区の改良が完成しました

## ● 厳選出荷に努めています！みかん産出額5年連続で日本一！！



黄金色に輝くみかんの果実



マルチ栽培の様子

令和元年産のみかん産出額において、和歌山県が日本一に輝きました。みかん産出額日本一は、5年連続のこととなります。

本県では平成27年度からJAグループとの連携により、糖度による選別ができる光センサー選果機を利用し、厳選したみかんを市場に出荷する「みかん厳選出荷強化事業」に取り組んでいます。

令和元年産みかんは秋の長雨により、やや大玉で、糖度が高いみかんの割合が低くなり、若干、販売単価が下がりました。しかし、厳選出荷に努めた結果、5年連続で産出額日本一となることができました。

なお、生産量は15万6600トンで16年連続日本一となっています。今後も厳選出荷をはじめ、優良品種への改植や天候に左右されずに高品質なみかんの生産が可能となる「マルチ栽培」を推進し、みかんの生産量、販売単価、産出額の日本一3冠を目指してまいります。

●トヨタ系販売会社5社との間にも災害時の給電車両に関する協定を締結しました



プリウスPHV

この度、和歌山トヨタ自動車株式会社、和歌山トヨペット株式会社、トヨタカローラ和歌山株式会社、ネットヨタ和歌山株式会社及びトヨタモビリティパーツ株式会社和歌山支社と間に「災害時の避難所等における外部給電可能な車両からの電力供給の協力に関する協定」を締結しました。自動車メーカーとの同様の協定は、三菱自動車、日産自動車に次いで3件目となります。

本県ではこれまでも、関西電力からポータブル発電機の提供を受けられる協定の締結や、機材レンタル会社等から発電機の提供を求める等、様々な停電対策を進めてきました。今回の協定締結により、災害に伴う停電により電源が喪失した避難所や要配慮者利用施設等へ外部給電可能な車両の配備が可能となり、電力供給等の応急対応をさらに円滑に実施できます。

今後は、三菱アウトランダーや日産リーフ、トヨタプリウスやミライ等、ハイブリッド車や電気自動車（EV）、燃料電池車（FCV）が、停電により日常生活が送れなくなった人たちを救う強い味方となってくれます。



ミライ（FCV）

●「和歌山県防災ナビ」がジャパン・レジリエンス・アワードのグランプリを獲得しました！

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が強靱化に資する取組を全国から募集し、評価・表彰を行う「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2021」において、本県の「『和歌山県防災ナビ』～スマートフォンアプリを活用した避難促進～」がグランプリを受賞しました。

このアプリは、南海トラフ巨大地震の被害想定最大の死者数が約9万人とされる中、災害時に県民一人一人の命を守る避難行動を支援するために、株式会社サイバーリンクスに委託し開発したもので、平成30年



画面操作のイメージ

5月から配信されています。

このアプリでは、最寄りの避難場所等の検索や安全レベル・最短ルートが確認できる機能や、気象情報や避難指示等の防災情報をプッシュ通知で知らせる機能、家族等でグループ登録しておけば、別々に避難した際に登録者の場所を地図上で確認できる機能、避難行動のトレーニングができる機能、河川水位情報や土砂災害危険情報を確認できる機能があり、事前の防災対策や災害時の避難行動に役立てられます。

また、配信開始後は、この取組が評価され、全国の自治体においても同様のアプリ開発が行われる事例が出るなど、先進的な防災対策として注目を受け、受賞に繋がったことは大変光栄なことであります。

本県ではこの他にも、ツイッターによる防災・災害情報の発信や、県内市町村において、事前に被災後の復興の完成イメージを共有し、いち早く復興に取り組むことが可能となる「復興計画事前策定」を支援するための「復興計画事前策定の手引き」の作成など、様々な防災・災害対策に取り組んで来ました。今後も「津波による犠牲者ゼロ」の実現に向け、ありとあらゆる方策を講じてまいります。

【アプリのダウンロードはこちらです】



ダウンロード先リンク

和歌山県防災ナビ

Google Play・App Storeにてダウンロード可能

## ●世界にはばたけ！ ～第12期ゴールデンキッズ修了式～

この度、将来トップアスリートとして活躍が期待される「ゴールデンキッズ」12期生37名が3年間の育成プログラムを修了しました。

本県では、平成18年度から、県内の優れた素質を有する子供たちを早期に見だし、発達段階に応じた「育成プログラム」を展開することで、将来オリンピックをはじめとする国際舞台で活躍する競技者を育てる「ゴールデンキッズ発掘プロジェクト」を開始しています。令和2年度で15年目を迎えたこのプロジェクトでは、これまで408名が修了し、その後、国際大会や全国大会で活躍しています（修了生の活躍については、次ページの表のとおり。）。



宮崎教育長から修了証を授与しました

子供たちは、明るい未来に向かって成長していく私たちの希望です。これからは世界のトップアスリートを目指す子供たちを支援するとともに、世界で活躍する修了生の皆さんを様々な方法により支えてまいりたいと考えます。

【令和2年度 ゴールデンキッズ修了生の活躍（敬称略）】

| 期  | 競技名      | 氏名     | 成績   |
|----|----------|--------|--|
| 1  | ハンドボール   | 松岡 寛尚  | 第72回日本ハンドボール選手権 <b>準優勝</b> 、第45回日本リーグ <b>3位</b>                                      |
| 1  | レスリング    | 吉田 隆起  | 2020年全日本選手権 男子フリースタイル79kg級 <b>1位</b>   |
| 5  | カヌー      | 小林 実央  | 第56回全日本学生カヌー選手権大会 カナドゥイノペア <b>1位</b> カナドゥイノシングル <b>1位</b> 大会MVP                      |
| 8  | サッカー     | 北野 颯太  | 2020年 U16日本代表  |
| 8  | アーチェリー   | 矢渡 茜   | 2020・2021 U17ナショナルチーム選出  |
| 9  | 陸上       | 坂本 実南  | 2020年全日本中学通信陸上 女子100m <b>1位</b><br>JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会2020 女子100m <b>3位</b> |
| 9  | 陸上       | 成川 咲菜  | JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会2020 女子100m  |
| 9  | 陸上       | 松村 泰知  | JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会2020 男子100m 男子4×100mR                                    |
| 9  | 陸上       | 南方 麻央  | JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会2020 女子100mハードル  |
| 10 | ボート      | 木地 紗都樹 | 第29回全国中学新人競漕大会（オンラインエルゴ大会） 女子ダブルスカル <b>3位</b>  |
| 10 | バスケットボール | 阪口 蒼麻  | 2020年度 第1回全国U15バスケットボール選手権大会   |
| 10 | 野球       | 三浦 大輝  | 第51回記念日本少年野球春季全国大会   |
| 11 | 陸上       | 石橋 京華  | 令和2年度全国中学校交流駅伝大会（コロナのため中止）   |
| 11 | ボート      | 巽 丹乃   | 第29回全国中学新人競漕大会（オンラインエルゴ大会） 女子シングルスカル新人 <b>9位</b>                                     |
| 11 | 陸上       | 渡辺 敦紀  | 2020年全日本中学通信陸上 男子中学1年1500m <b>1位</b>   |

●令和2年度和歌山県発明考案表彰式を開催しました



受賞者の皆さんと知事

発明考案表彰」を創設しました。

令和2年度は、3月19日に正庁において発明賞9名、創意工夫功労賞2名の方々の表彰式を執り行いました（受賞者の氏名、勤務する会社、発明等の概要は次ページの表のとおり。）。

今後もこのような方々を模範として、将来の和歌山を担う若き発明家が誕生することを大いに期待したいと思います。

【令和2年度和歌山県発明考案表彰受賞者の皆さん（敬称略：企業名の五十音順）】

< 発明賞（9名） >

| 氏名   | 勤務する会社                   | 発明の名称・概要                |
|--|--------------------------|-------------------------|
| たまた<br>玉田<br>おおや<br>大家   | たく<br>卓<br>たけし<br>健司     | エコ和歌山株式会社<br>オーヤパイル株式会社 |
| 【名称】排水処理装置<br>【概要】パイル織物を排水処理の固定化担体として利用することにより、多種類の微生物を活用した余剰汚泥の発生の少ない排水処理技術を確立              |                          |                         |
| にしたに<br>西谷<br>こむら<br>小村  | ひろかず<br>泰和<br>よしゆき<br>善幸 | 株式会社島精機製作所              |
| 【名称】編機用の糸送り装置と糸送り方法<br>【概要】編機に付属する糸送り装置のトルクを糸速度に応じて制御し、糸張力の変動を抑えることで、糸切れや糸弛みの発生しない編機を開発      |                          |                         |
| がとう<br>我藤<br>かどわき<br>門脇  | のぶき<br>伸樹<br>あきお<br>昭夫   | 中野BC株式会社                |
| 【名称】血圧降下用組成物<br>【概要】梅エキスの血圧降下作用を明らかにしたことにより、梅エキスで初の機能性表示食品「血圧が高めの方に適した食品」として商品化              |                          |                         |
| なかいえ<br>中家<br>かやの<br>萱野  | としゆき<br>利幸<br>じょうじ<br>丈司 | 阪和電子工業株式会社              |
| 【名称】静電気可視化モニタの開発<br>【概要】半導体を利用し、小型・高速かつ実用的な測定精度を確保した静電気センサー回路の考案により、広範囲かつ迅速な静電気の可視化を実現       |                          |                         |
| かさばら<br>笠原   | なおき<br>直樹                | 株式会社リハートテック             |
| 【名称】嚥下機能訓練具、嚥下機能訓練キット及び嚥下機能訓練方法<br>【概要】哺乳瓶型容器のシリコンゴム製の口腔内挿入部の工夫により飲み物を飲むことで嚥下力強化につながる医療機器を開発 |                          |                         |

< 創意工夫功労賞（2名） >

| 氏名  | 勤務する会社    | 業績の名称・概要  |
|---|-----------|-----------|
| よこやま<br>横山  | たくや<br>拓也 | 剤盛堂薬品株式会社 |
| 【名称】打錠における錠剤排出抵抗の数値化<br>【概要】打錠障害※の発生に關与する錠剤排出抵抗の数値化管理により、打錠障害の発生を抑えるとともに、製造の効率化を実現<br>※錠剤の一部剥離や傷の発生など |           |           |
| にしぎき<br>西崎  | まさき<br>優記 | 太洋工業株式会社  |
| 【名称】良品率向上活動（フライングリード端子折れ改善による歩留まり向上）<br>【概要】フライングリード端子の不良発生要因の解析と対策により、最終良品率の向上とともに、製造原価の大幅削減を実現      |           |           |

**●奈良・大阪・和歌山で「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」 日本遺産認定記念シンポジウムを開催しました**

「葛城」とは、大阪と和歌山、奈良の府県境を走る和泉山脈、金剛山地ら総延長112kmに及ぶ峰々一帯を指し、修験道の開祖であると言われていた役行者（えんのぎょうじゃ）が最初に修行を積んだ地であり、世界遺産である吉野・大峯と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。



シンポジウム（和歌山会場）で講演する宮城泰年氏

役行者は、この地に法華経の経典を28か所に埋めたと伝えられ、これらの経塚や周辺の滝、岩、お寺、神社、ほこらなどを巡る修行や行場を総称し、「葛城修験」といいます。

その修験道のはじまりの地である「葛城修験」を修験者や地域の方々が大切に守り伝えてきたこと等が歴史的な価値を有すると評価され、令和2年6月に「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」が日本遺産に認定されました。

本県では、日本遺産認定を契機に、多くの皆さんにお越しいただきたいと考え、「葛城修験日本遺産活用推進協議会」を立ち上げ、和歌山県、大阪府、奈良県の関係19市町村と連携して受入態勢整備等に取り組んでいるところです。

そのような中、2月には奈良、大阪で、3月には和歌山において、葛城修験の歴史的価値を関連地域で共有するとともに、その価値や魅力を広く情報発信することで、地域に存在する文化や文化財の保存・活用に向けた機運醸成を図ろうと日本遺産認定記念シンポジウムを開催しました。

3月7日に和歌山県民文化会館大ホールにおいて開催したシンポジウムでは、本山修験宗管長で聖護院門跡門主の宮城泰年（みやぎ たいねん）氏をお招きし、「現代に受け継がれる修験道の奥深さ」という題で、葛城修験の道を今に伝える「葛嶺雑記」の著者である佛海（ぶっかい）のことや、これまで公にしたことがないという同書の版木が存在すること等の逸話をお話いただき、参加者の皆さんは大変興味をもって講演を聞いていました。

今後も引き続き、葛城修験の歴史的価値や魅力を広く情報発信するとともに、受入態勢の整備等を行うことで、多くの皆さんにお越しいただけるよう取り組んでまいります。

## ●紀伊風土記の丘で春期企画展「紀州の獅子と獅子頭」を開催しています

県立紀伊風土記の丘では、現在、春期企画展として、和歌山で長い間、地元の方々に愛されてきた獅子頭等を展示する「紀州の獅子と獅子頭」を開催しています。

獅子の芸能は、飛鳥時代に仏教と共に日本に伝来し、その後、神仏習合が進む中で、平安時代以降、都の社寺の祭礼に取り入れられたと考えられています。紀州の獅子は中世荘園の鎮守社の祭りの中で定着しますが、獅子たちは、祭りの行列を祓い清めるために神輿を先導して練り歩きました。

江戸時代後期になると、笛や太鼓のお囃子に乗せて勇壮闊達に奉納される獅子舞が登場します。このように獅子の芸能は伝わった時代や様式によってそれぞれ特徴があり、また、獅子頭の姿や素材も時代や地域によって違いがあります。

この企画展では、これまで紀州人に親しまれてきた様々な獅子と獅子頭が一堂に会し、その特色や和歌山の祭りの魅力を紹介しています。是非御覧ください。



企画展のパンフレット



勇壮に舞う岡の獅子舞（上富田町）

## 【開催概要《紀州の獅子と獅子頭》】

会 期 令和3年3月20日（土）～5月9日（日）

開館時間 9時～16時30分（入館は16時まで）

休館日 月曜日（月曜日が祝休日の場合は次の平日）

入館料 一般 190（150）円、大学生 90（70）円（（ ）は20名以上の団体料金）

※高校生以下、65歳以上の方、障害者の方、県内に在学中の外国人留学生は無料（要証明書）

◇JR和歌山駅東口から「紀伊風土記の丘」行きの路線バスがありますので御利用ください。

## ●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。これまで多くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策の充実」などの分野で活用させていただいております。

御寄附につきましては、申出からクレジット決済等までを同時に行うことが可能なふるさと納税総合サイトが大変便利です。

「ふるさとチョイス」、「ふるなび」、「ANAのふるさと納税」から申出いただけますので、是非御利用ください。

また、和歌山県外にお住まいで1万円以上の御寄附をいただいた方には、和歌山県優良県産品（プレミアム和歌山）として県が認定した商品のうち、事業者の協力を得て選定した返礼品の中から1品をお選びいただけます。和歌山県が誇る優良県産品（プレミアム和歌山）を是非御堪能ください。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載していますので、是非御覧ください。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

## ふるさと和歌山応援サイト(和歌山県へのふるさと納税)

「ふるさと」聞いてみなさんが想像するのは何でしょう。  
和歌山県では、「元気な和歌山」を創造していくため、さまざまな施策の推進に取り組んでいます。  
ぜひ、皆様も寄附を通じてふるさと和歌山を応援してください。



## 各ポータルサイトのQRコードはこちら

ふるさとチョイス



ふるなび



ANAのふるさと納税



\*\*\*\* ふるさと和歌山応援寄附（ふるさと納税）に関しましては \*\*\*\*

★お問合せ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 有本、森本、小弓場

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

★お問合せ窓口★

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 西中

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

|  |  |
|--|--|
| <p>1 新型コロナウイルス感染症対策【お礼の品なし】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の対策をすすめます。</p>   | <p>8 地元企業への就職を促進する奨学金返還支援</p> <p>和歌山の経済を牽引する製造業や情報通信業の将来の担い手となる人材の確保を支援します。</p> <p>理系の大学生等を対象に県内の製造業や情報通信業などの業務を行う企業に就職し、3年勤務した場合、奨学金の返還を最大100万円支援します。</p>    |
| <p>2 生涯スポーツ・文化の振興</p> <p>全国規模の大会の開催を通じて、生涯スポーツの振興と文化力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワールドマスターズゲームズ2021関西</li> <li>・国民文化祭</li> <li>・全国障害者芸術・文化祭</li> <li>・全国高等学校総合文化祭</li> </ul> <p>各大会等の開催をすすめます。</p>                               | <p>9 学校図書館や県立図書館の蔵書の充実</p> <p>和歌山の未来を担う子供の育成や県民の読書文化の向上のため、学校図書館や県立図書館の蔵書の整備をすすめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校の図書館の蔵書の充実をすすめます。</li> <li>・県立図書館の蔵書の充実をすすめます。</li> </ul>   |
| <p>3 子供たちの教育環境の充実【お礼の品なし】</p> <p>各学校において、「学習環境の充実」、「特色ある学校づくり」などをすすめます。</p> <p>母校など寄附をしたい高等学校（私立も含む）や特別支援学校があれば指定することができます。</p>   | <p>10 わかやまの美しい海づくり</p> <p>黒潮の恵みを受ける和歌山は、リアス式の美しい風景に彩られた約652kmにも及び長い海岸線と数多くの海水浴場を有しています。ふるさとの海を守り、より美しくして海のレクリエーションを盛んにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白良海水浴場</li> <li>・片男波海水浴場</li> </ul> <p>などの砂浜の整地をすすめます。</p>     |
| <p>4 がん対策の充実</p> <p>和歌山はがんで亡くなる方が多い県です。がんになっても安心して治療が受けられ、自分らしく生きることができるよう支援制度を充実していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所得等が一定以下のがん患者の方に対して、先進医療の一部を補助します。</li> <li>・若年がん患者の方に対して、生殖機能の温存や療養生活の充実に向けた支援を行います。</li> </ul>                   | <p>11 わかやまの文化財の保護</p> <p>和歌山県には重要な歴史資産がたくさんあり、全国で国宝は6番目、重要文化財は7番目に多いところです。ふるさとの大切な文化財を保全して未来に伝え、郷土の活性化に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・湯浅の歴史的なまちなみの修理・修景を支援します。</li> <li>・和歌山市・木ノ本八幡神社本殿の保存修理をすすめます。</li> </ul>  |
| <p>5 犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援</p> <p>和歌山県は、犬・猫の殺処分をなくすことを目標に、地域猫活動や新しい飼い主を探す活動に取り組む地域住民やボランティアを支援しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの活動で約3,900匹の野良猫に不妊去勢手術が施され、新しい家族が見つかった犬・猫は約1,600匹います。</li> </ul> <p>この支援を継続して、早期に「殺処分ゼロ」を実現します。</p>  | <p>12 大切なふるさとの森を守り育てる</p> <p>和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の77%が森林です。森林は洪水や濁水の緩和、生物多様性の保全、地球温暖化防止と限りない恵みを与えてくれます。かけがえのない森林を守り育て、継承していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌浦地区等の松くい虫防除対策をすすめます。</li> </ul>                       |
| <p>6 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用</p> <p>和歌山の世界遺産をかけがえのないふるさとの宝、人類共通の宝として保全・活用し、次世代に継承していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参詣道の維持管理・パトロールを行います。</li> <li>・世界遺産・周辺地域の風水害等に対する緊急修繕等を行います。</li> </ul>    | <p>13 わかやまのナショナル・トラスト</p> <p>和歌山は、みどり豊かな山々と雄大なリアス式海岸など、かけがえのない自然や歴史的資産を数多く有しています。これらの自然を保全し、次の世代に引き継いでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の公有財産として未永く保全していくために、自然環境の整備や土地の公有化をすすめます。</li> </ul>                     |
| <p>7 南紀熊野ジオパークの推進</p> <p>令和元年7月に完成した「南紀熊野ジオパークセンター」を拠点に、ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南紀熊野ジオパークセンターの充実をすすめます。</li> </ul>   | <p>※ 充当事業につきましては、状況の変化等により、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>※ お寄せいただいた寄附金の成果につきましては、「ふるさと和歌山応援サイト」などで報告させていただきます。</p>   |

**自然・風物情報(4月下旬～5月上旬)**

| 時期   | 自然・風物名            | 場所                            | 問い合わせ先   |
|------|-------------------|-------------------------------|--|
| 4月下旬 | 藤の花 見頃            | 橋本市・子安地藏寺<br>日高川町・美山藤<br>棚ロード | 子安地藏寺<br>0736-32-1774<br>美山温泉愛徳荘<br>0738-57-0241                 |
| 4月下旬 | 「川添茶」茶摘み始まる       | 白浜町市鹿野                        | J A 紀南<br>0739-23-3450   |
| 4月下旬 | アカモク収穫 最盛期        | 由良町小引地区沿岸                     | 紀州日高漁協<br>0738-22-0451   |
| 4月下旬 | 丹生川・有田川にこいの<br>ぼり | 九度山町・入郷<br>有田市・ふるさとの<br>川総合公園 | 九度山 I LOVE 運動推<br>進会<br>0736-54-4268<br>有田市産業振興課<br>0737-22-3624 |
| 5月上旬 | アユ釣りが解禁始まる        | 県内各河川<br>※地域により解禁<br>日設定      | 和歌山県内水面漁業<br>協同組合連合会<br>0736-66-0477                             |
| 5月上旬 | カキツバタの見ごろ         | 和歌山市・養翠園                      | 養翠園<br>073-444-1430  |
| 5月上旬 | あやめ満開             | 日高川町・あやめ公園                    | 日高川町企画政策課<br>0738-22-2041  |
| 5月上旬 | シャクナゲ見頃           | 印南町・川又観音<br>高野山・金剛三昧院         | 印南町観光協会<br>0738-42-1737<br>高野山宿坊協会<br>0736-56-2616               |
| 5月上旬 | ツツジ見頃             | 和歌山市・和歌山城<br>四季の郷 他           | 和歌山城整備企画課<br>073-435-1044<br>四季の郷公園<br>073-478-0070              |

～編集後記～

みなさま、はじめまして。4月1日付けの人事異動により秘書課長を拝命し、「和歌山だより」編集長をさせていただきます西山雅美と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今月も最後まで和歌山だよりをご覧いただきありがとうございます。

新年度がスタートし、もうすぐ1ヶ月が経ちます。新たな一步を踏み出した学生、社会人一年生の皆さんも、ようやく新しい生活に慣れてきた頃でしょうか。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で、入学式や入社式が取りやめになった方も多かったのではないのでしょうか。今年は、例年通りに行われているのでしょうか。

そのような中で、昨年入学式に出席できなかった2年生のために1年越しの入学式を行う学校があると伺い、ほっこりとうれしい気持ちになりました。みなさま、おめでとうございます。

「和歌山だより」編集長としては私も一年生です。フレッシュな気持ちを忘れず、みなさまに和歌山の情報をわかりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



知事室秘書課長 西山 雅美

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますのでぜひご覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。  
また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。  
今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。  
(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願ひします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/010500/furusato/>

\*個人情報につきましては、「和歌山だより」  
の発行以外の目的には、使用いたしません。



2021年(令和3年)4月 NO.156

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022